

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

コメント

1 インフルエンザ

定点当たり5.74人と、増加傾向です。(次ページ参照)

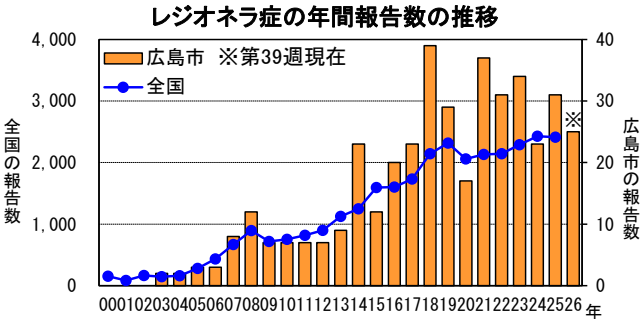
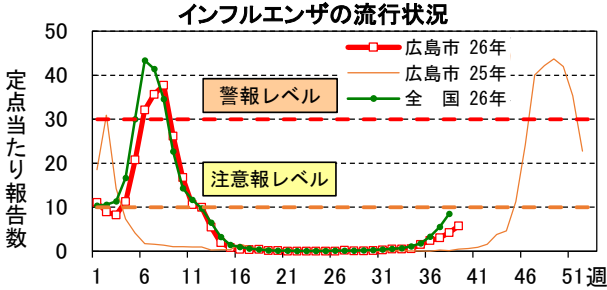
迅速診断キット検査結果(市内2か所の協力医療機関による)
第39週 A型:94人、B型:0人

2 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり0.91人の報告がありました。手洗いの励行、咳エチケット、換気など、感染予防対策を心がけましょう。

3 レジオネラ症

今年の累計は25件となりました。レジオネラ属菌に汚染されたエアロゾル(細かい水のしぶき)の吸入などによって感染する細菌感染症で、夏から秋に多い傾向です。病型の一つであるレジオネラ肺炎は、2～10日の潜伏期間の後、咳、38℃以上の高熱、悪寒、胸痛、呼吸困難などの症状が出現します。循環式浴槽、加湿器、冷却塔、入浴施設などによる感染事例が報告されており、これらの維持管理を適切に行うことが大切です。



定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間 平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間 平均(注)	発生記号
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	1476	43.41			小児科	突発性発しん	3	0.14	0.23	
	インフルエンザ	195	5.74	1.10			ヘルパンギーナ	11	0.52	0.76	
	新型コロナ(COVID-19)	31	0.91				流行性耳下腺炎	-	-	0.02	
小児科	RSウイルス感染症	12	0.57	0.48		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	咽頭結膜熱	4	0.19	0.23			流行性角結膜炎	2	0.25	1.00	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	0.62	1.39		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	86	4.10	2.64			無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	水痘	2	0.10	0.10			マイコプラズマ肺炎	1	0.17	2.26	
	手足口病	13	0.62	1.52			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	-	-	0.29			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	

急増減

↑

前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減

↗

前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減

↘

前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい

⇄

ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI) 定点数 (内科・小児科)	34
小児科定点数	21
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均
(定点当たり)

今週(第39週)は、シルバーウィークの休診により、報告数が影響を受けている可能性があり、前週(第38週)と適正な比較ができないことから、発生記号は表示していません。

全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	103	10歳代・推定感染地域: 国外、20歳代、20歳代・推定感染地域: 国外
4	レジオネラ症	4	25	70歳代、70歳代・市外、80歳代、90歳代
5	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	70歳代

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

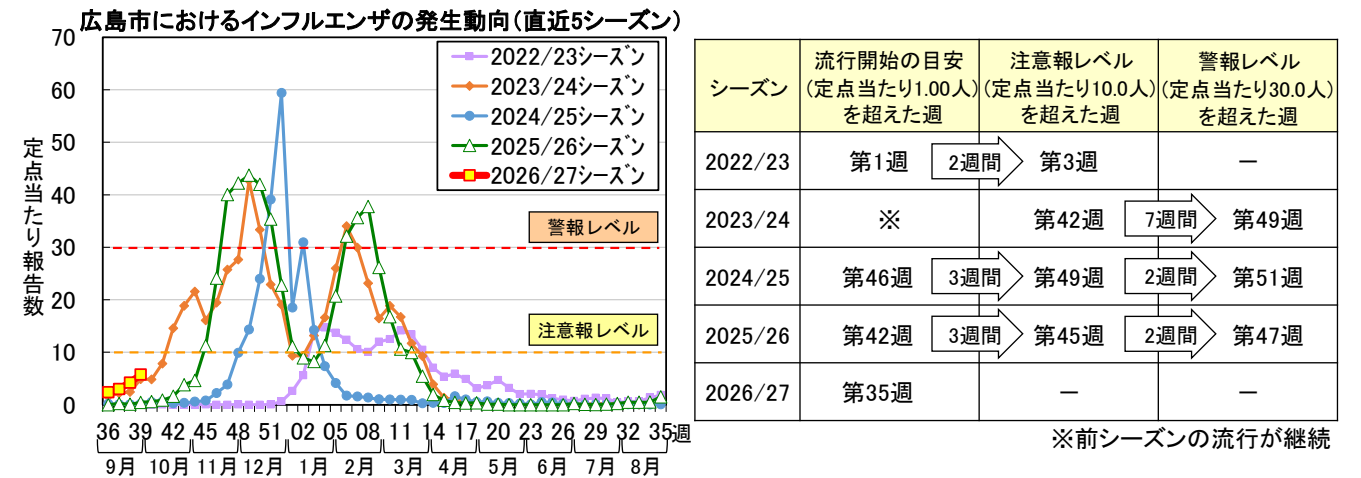
		急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	新型コロナウイルス (COVID-19)	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
報告数	第35週	1,331	51	13	6	5	30	92	3	25	3	7	12	1	-	5	-	-	1	-	-	-
	第36週	1,512	81	26	6	3	15	98	4	20	-	2	12	1	-	5	-	-	5	-	-	-
	第37週	1,820	102	67	10	8	29	115	5	15	-	7	12	-	-	3	-	-	-	-	-	-
	第38週	2,033	143	50	18	4	30	110	2	13	-	6	3	1	-	1	-	1	2	-	-	-
	第39週	1,476	195	31	12	4	13	86	2	13	-	3	11	-	-	2	-	-	1	-	-	-
定点当たり	第35週	39.15	1.50	0.38	0.29	0.24	1.43	4.38	0.14	1.19	0.14	0.33	0.57	0.05	-	0.63	-	-	0.17	-	-	-
	第36週	44.47	2.38	0.76	0.29	0.14	0.71	4.67	0.19	0.95	-	0.10	0.57	0.05	-	0.63	-	-	0.83	-	-	-
	第37週	53.53	3.00	1.97	0.48	0.38	1.38	5.48	0.24	0.71	-	0.33	0.57	-	-	0.38	-	-	-	-	-	-
	第38週	59.79	4.21	1.47	0.86	0.19	1.43	5.24	0.10	0.62	-	0.29	0.14	0.05	-	0.13	-	0.17	0.33	-	-	-
	第39週	43.41	5.74	0.91	0.57	0.19	0.62	4.10	0.10	0.62	-	0.14	0.52	-	-	0.25	-	-	0.17	-	-	-
全国	第37週	55.90	5.54	2.44	1.12	0.24	1.46	3.80	0.16	1.45	0.03	0.31	1.00	0.05	0.01	0.66	0.01	0.05	0.44	0.02	0.01	-
	第38週	66.37	8.48	2.65	1.24	0.25	1.48	3.70	0.22	1.36	0.03	0.30	1.30	0.04	0.01	0.63	0.02	0.05	0.55	0.01	-	-

■ 病原体検出状況(ARIサーベイランス) 感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	インフルエンザウイルス A H3	インフルエンザウイルス B型 (ビクトリア系統)	インフルエンザウイルス B型 (山形系統)	新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモ ウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	ライノウイルス	エンテロウイルス	アデノウイルス
第34週	14	9	1	1					1	2	1			3	2	
第35週	17	15	3	2		2	1			3		3		7		
第36週	17	14	3				1		1			1	1	8	2	3
第37週	15	14	1	2		1			1	2		1		6	1	
第38週	16	16	2			3	1	1		1				5	4	4

* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む(検査: 広島市衛生研究所) 詳しくはホームページで [広島市 病原体](#) [検索](#)

【参考】インフルエンザの流行状況(広島市)



第39週に定点当たり5.74人の報告がありました。第35週に流行開始の目安を上回ってから4週間が経過し、注意報レベルには達していませんが、増加傾向となっています。引き続き、手洗いの励行、咳エチケット、換気など、感染予防対策を徹底しましょう。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>

【問い合わせ先】
広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp